

一般財団法人 みやざき公園協会 公園だより

PARK GUIDE

2025
Vol.16



パークガイド NO.16 2025年2月発行

みやざき公園協会では、毎年「パークガイド」を発行しています。HPにてバックナンバーを掲載しています。

編集・発行/一般財団法人 みやざき公園協会 〒880-0014 宮崎市鶴島2丁目10番25号
TEL 0985-25-7410 FAX 0985-25-7390 URL <https://www.mppf.or.jp> Email park@mppf.or.jp

Park Guide vol.16

このパークガイドは、一般財団法人みやぎ公園協会が
指定管理者として管理している公園の情報をお届けする冊子です。

目次 -Contents-

公園の緑を支える はたらく機械・道具たち



p03

芝生の管理 萩の台公園

大きな芝生エリア

小さく、傾斜がきつい芝生

人気上昇中 ロボット芝刈機



p11

樹木の管理 西都原公園

台風通過後 落ちた枝葉の処理

寄植の剪定

取材日：2024年8月~11月

公園の緑を支える はたらく機械・道具たち

公園には、芝生から高木までたくさんの緑があります。

そんな公園の緑を良好に維持していくため、

公園スタッフはうまく機械や道具を取り入れ、

仕事が効率よく、安全にできるよう工夫しています。

今回は、公園の緑を支える、機械や道具たちを紹介します。

緑を支えるのに欠かせない、相棒のような機械や道具とはどのようなものなのでしょうか。



萩の台公園 芝生の管理

萩の台公園の緑と言えば、園内にひろがる広大な芝生。
芝生は生長のスピードが速く、夏は手入れをしないとあっという間に長く伸びてしまうため、日常的に芝刈りをしています。ここでは、大きなエリアと小さなエリアの芝刈り作業、およびそこで活躍する機械・道具を紹介します。

大きな芝生エリア



軟式野球場



多目的スポーツ広場



芝生広場



草スキー場

萩の台公園は全体で21.4haの広さがあり、そのうちの半分以上に芝生が広がっています。これらの芝生のほとんどは平坦、もしくは緩やかな傾斜地で、用途に応じてエリアが設けられています。軟式野球場や多目的スポーツ広場、大型遊具がある芝生広場や草スキー場など、いろいろな楽しみ方ができます。

● 大きな芝生エリアの芝刈り

この広いエリアの芝を刈るのはとても時間がかかる大変な作業です。そこで活躍するのが、車のように乗って操作する、車両型の芝刈り機。機体の下に大きな刃がついていて、作業者は運転しながら、一気に芝を刈ることができます。



刈る手順としては、広場の真ん中から端に向かって刈っていきます。こうすることで、刈った芝が広場の端に集まり、芝刈り後の集草作業の効率化につながるのです。

■ 園内全体の芝刈り 乗用3連ロータリーモア

萩の台公園は園内全体に高低差があるのが特徴で、傾斜地もたくさんあります。そこで、斜面も登っていきける、四輪駆動で馬力のある車両型芝刈り機「乗用3連ロータリーモア」を使用します。複雑な地形でも均一に刈ることができるため、園内のいろいろな場所で活躍しています。



■ スポーツ施設の芝刈り ラビットモア

球技などを行うスポーツ施設の芝生は、草丈が高いとボールが転がった際に止まりやすくなってしまいうため、常に低く刈り込む必要があります。そこで、車両型でありながら低く刈り込みができる機械「ラビットモア」を使用します。



● 乗用3連ロータリーモアってどんな機械？

運転席

座席は斜面になると垂直に戻してくれるため、作業者の負担が少なく、安心して乗れる。

タイヤ

表面の凹凸が多いため、雨上がりに土がぬかるみにくい。



刈刃(かりば)
35~110mmの草丈に刈れる

ちょっと高め!

刈刃の種類…ロータリー式

イラストのような刃が3枚あり、刃が地面と水平に回転することで芝生を刈る。



・傾斜地でも大丈夫。
ほとんどのエリアに対応できる優れもの!

● ラビットモアってどんな機械？

運転席



刈刃
10~80mmの草丈に刈れる

低めに刈れる!

刈高調整レバー



機体の左側にあるレバーで、芝を刈る高さを調整する。多目的スポーツ広場は55~60mmで刈っている。



・多目的スポーツ広場は、利用状況に合わせて芝刈りをしています。夏は生長スピードが速いため毎週刈ることも!
・芝刈りを頻繁に行くと、刈り取った芝は小さく、集草しなくてもよくなります。集草作業は大変な作業のため、こまめに刈る方が効率良い場合もあります。

小さく、傾斜がきつい芝生

園内には大きな芝生エリア以外に、小さな芝生エリアもあります。高木や低木が入り混じった狭い場所や、急な斜面など、よく見てみると意外とたくさんあるのです。こうした小さく、傾斜のきつい芝生エリアも、きちんと芝刈りすることが大切です。

軟式野球場 斜面



園路沿いの芝生



● 小さく、傾斜がきつい芝生の芝刈り

これらの狭いエリアには、大きな車両型芝刈り機は入ることができません。そのため、樹木や障害物を避けながら作業できる、小回りの利く刈払機を使用して歩きながら芝を刈ります。



作業範囲が狭い場所



障害物が多い場所



斜面

斜面での作業は足元が滑りやすく、バランスがとりにくいため、スパイクのある靴を履きます。また、刈り取った芝を踏むと滑りやすいので注意。斜面の下から上へと、芝を刈り落とすイメージで刈っていくことで、足場に刈り芝が溜まることなく安全に作業することができます。

■ 状況に合わせた細やかな芝刈り 刈払機(かりはらいき)

「刈払機」とは、人力で草を刈る時に使うカマを自動化したような機械。作業者の手と体を使い、刈るエリアを微調整しやすいのが特徴です。肩掛け式と背負い式があり、萩の台公園では長時間の作業に向いている背負い式を使っています。



● 刈払機ってどんな機械？

— 刃

刃が高速回転することで草を刈り、刈る場所によって刃の種類を変える。



作業範囲近くに障害物があるときは、当たっても影響の少ない、ナイロンコードを使う。



チップソーは強度があるため、硬い茎や細い竹も切れ味良くバリバリ刈れる。



・高速回転している刃に小石が当たると、小石が飛び、とても危険です。そのため、飛散防止ネットを持つ人とペアで作業を行います。

刈払機での作業は危険が伴うため、作業者は安全衛生教育を受講しています。



人気上昇中 ロボット芝刈機



広大な芝地をいつも適切な状態に保つためには、天候や時間に左右されず、自動的に動いてくれるロボット芝刈機が大活躍します。閉園している夜間にも働いてくれるので、安全かつ効率的です。家庭用自動掃除ロボットのような芝刈機で、最適なルートを自ら学んで動こうとするロボットです。

AUTOMOWER™ 550

鮮やかなオレンジで可愛い見目のロボット。広い面積に対応でき、夜でも雨の日でもちゃんとお仕事してくれます。



AUTOMOWER™ 435X AWD

傾斜地に強い四輪駆動のロボット。関節式のボディでくねくねと動き、難しい地形や狭い通路でもすいすい進みます。



正面の顔がCOOL!

光るよ

/コッチが頭だよ

チャージステーション

自分のバッテリーが低下したときや、指定の作業が終わると自分でチャージステーションに戻ります。



みやざき公園協会 ロボット芝刈機の愉快的仲間たち



1号機、2号機って呼んでるんだって



目がついてる!



赤いちょんまげがチャームポイント!

久峰公園は野球場にいたため、ボールが当たらないように車庫に入っているよ!

運動公園はソーラー発電でも充電しているよ!全部で8台のロボット芝刈機が働いているんだって。

みやざき臨海公園の広い多目的広場を1台で管理しているよ!

他にもいろいろな公園でロボットたちが頑張っているよ

みやざき公園協会 ロボット芝刈機のこぼなし



県立青島亜熱帯植物園(植物園) 前田所長

植物園では園内のロボット芝刈機に「マサコ」と命名し、職員の中で親しまれています。「マサコ」の稼働時間は夕方から翌朝までなので、夜通し働いてくれます。夕方には、小さな子どもに追いかけられたり、犬に吠えられたりする様子をよく目にしますが、頑張って働いているので、できるだけ離れて見守ってね。



宮崎県総合運動公園(運動公園) 飯尾所長

新しく設置したときに、2週間程度は作業範囲を学習する期間になるのですが、エラーを出さずにスムーズに学習してくれる機体もあれば、頻繁にエラーを出して助けを求める機体もいて、同じロボットでも個性があるんだなあと感じました。



久峰総合運動公園(久峰公園) 荒木所長

2号機はチャージステーションに戻る直前で力尽きたり、作業範囲外に出て迷ってしまうなど、少し手のかかる時期がありました。その頃は毎朝のようにチャージステーションに押し込んでいました。今も少し怪しいですが、頑張っています。

園内で見かけたら近づかない・触らない

○とてもゆっくりとしたスピードで走っているため衝突する危険性はありませんが、稼働中は作業エリア内に入らないようご協力をお願いします。
○作業姿を見かけたときは、手は触れず、温かく見守るようお願いいたします。



特別史跡公園 西都原古墳群（西都原公園）

樹木の管理

歴史ある西都原公園には、長い年月をかけて生長し、背丈が高く大きく育った樹木がたくさんあります。これら大きな樹木は心地よい木陰をつくり出すなど、たくさんの魅力があります。ここでは、イレギュラーに発生する台風通過後の樹木管理と、日常作業のひとつである寄植管理の作業内容、および使用する機械・道具を紹介します。

イレギュラー 台風通過後 落ちた枝葉の処理

2024年8月に九州に接近した台風10号は非常に強い勢力を持ち、宮崎県内に多くの被害をもたらしました。西都原公園では、強風により枝葉が吹き荒れ、園内の3ヵ所で倒木が発生。また、太い幹が何本も折れて落下するなど、大きな被害を受けました。



台風が通り過ぎた翌朝、園内に異常が無いかパトロールした後、折れた枝の処理と、舞い散った葉の片付けを行います。折れた枝は太めの枝（幹）と、細い枝に分け、運びやすい大きさに切り分けます。そして、園路を覆いつくした落ち葉を清掃して、いつも通りの公園として利用できるように復旧を進めます。



■ 折れ枝の処理① チェーンソー

刃がチェーン状に連なった、木材を切るための機械「チェーンソー」。昔はオノやノコを使用していました。オノやノコに比べ、自動化されたチェーンソーは刃を高速回転させることができるため作業が早く、力もそれほど要らないのが特徴です。日本語では鎖鋸(くさりのこ)といいます。



● チェーンソーってどんな機械？



チェーン刃
この刃を高速回転させて木を伐る。

バッテリー

電気で動く充電式のチェーンソー。充電式はエンジン式(ガソリン)に比べて軽く、振動が少ないため、作業者が疲れにくいメリットがある。

チェーンソーを使う作業には危険が伴います。ケガやヤケドの他に、重大事故にもつながる場合があるため、作業者は**安全衛生教育**の受講が義務づけられています。



切った幹の一部は、園内で粗朶積み(そだづみ)として利用しています。粗朶積みとは、いろいろな虫の住処になる装置で、昆虫観察会などにも活用されています。

■ 折れ枝の処理② チッパー

細い枝は、環境のことを考えてできるだけ公園内で再利用します。枝は「チッパー」という機械で細かく砕いてチップ化し、チップは必要に応じて花壇のマルチングに使用したり、地面に撒くなどして、自然に還しています。



● チッパーってどんな機械？



投入口
ここから木材を入れる。

排出口

ガソリンエンジンで動く。

クローラー

ベルト状のタイヤで、でこぼこな場所でも移動できる。



マルチングって何？

花壇の土を覆うことによって雑草の生長を抑えたり、土の水分蒸発を抑えて乾燥を防ぐ効果などがあります。

■ 落ち葉清掃 ブロー

落ち葉は広範囲に散っていて、すべてを手作業で清掃するのは効率が悪く時間がかかるため、風の力で落ち葉やゴミを集める「ブロー」を使用します。操作音がとても大きいため、作業するときは周囲の安全を確認することがとても大切です。



● ブローってどんな機械？



- ・機械自体は10.2kgもあり、かなり重いですが、背中に背負って作業するため腕は疲れにくく、広い園内で長時間使うのに向いています。
- ・園路に散った落ち葉は植栽地へ吹き飛ばし、それ以外の場所は一カ所に吹き集めて、最後にホウキや熊手で回収します。

今回の作業時の服装

機械や道具を使うことは作業の効率化につながる反面、危険も伴います。そのため、適切な服装を選ぶことがとても大切です。動きやすく、安全面を考慮した服装は、重大な事故を防ぐことにもつながるのです。今回は三原所長をモデルに紹介します。

ヘルメット

落下物や転倒したときなどに頭を守ってくれる防護具。危険を伴う作業時は必ず着用し、あご紐をしっかり締める。



名前と血液型があることで、本人確認がしやすい!

保護メガネ

作業時に発生する飛散物や粉じんから目を守るために着用する。



長袖の服

ケガをしたり、虫に刺されたりするのを防ぐために、季節を問わず長袖を着用する。



防振手袋

振動工具を使用するとき、振動による手や腕への負担を減らす効果がある。



長ズボン(チャップス)

ゴムや皮革の素材でできておりチェーンソーによるケガを防いでくれる。三原所長が着用しているのはズボンタイプ。

西都原公園 三原所長

ハイカットの靴

ズボンの裾を靴に入れることで、裾が機械に巻き込まれるのを防ぐ。作業場所によって使い分ける。

足袋

長時間の作業も疲れにくい

長靴

雨の時などに使用

安全靴

足先のケガや転倒を防止する



● 寄植って何?

寄植とは、低木を群れのように密に植えた状態を指します。危険な場所に人が立ち入らないよう柵の代わりにしたり、樹木の足元に彩りとして植えたりすることもあります。西都原公園では、たくさんの寄植が見られます。



● 寄植の剪定



ツル性の植物は引っ張って抜き取る



剪定した枝葉が寄植の上に残っていると、枯れた時見栄えが悪くなる!

熊手を使って落とす

寄植は、何もしないとどんどん枝が四方に延びてしまうため、年に2回ほど刈り揃える必要があります。西都原公園では、毎年6月と10月に剪定しています。

剪定を始める前に、ツル性の雑草など、手で引っ張って抜けるものは抜きます。次に、大型のバリカンのような道具を使って一気に刈り込み、最後はハサミで仕上げ、剪定した枝葉が残っていないかチェックして完了です。



剪定前



剪定後

まばらに伸びていた寄植がスッキリ!きれいになりました。

■ 寄植の散髪 ヘッジトリマー、刈込はさみ

寄植や生垣を剪定する際には、一振りですべての範囲が広い「ヘッジトリマー」と、細かい枝葉を切ることに特化している「刈込はさみ」の2つを使用します。ヘッジトリマーは櫛のような形をした刃が2枚付いていて、それらが高速で擦れ合うことで枝葉を剪定します。



● ヘッジトリマーってどんな機械?

バッテリー

充電式はエンジン式に比べ騒音や振動も少ないため、作業者の負担が軽減できる。



剪定した枝葉を受け止め、飛び散らないようにするための受け皿。

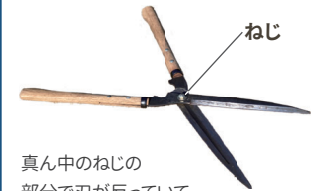


刈り落とすイメージ!

▶ 背丈が高い寄せ植えを剪定するときは、首の部分が長い「高枝トリマー」を使うこともある。



● 刈込はさみって?



真ん中のねじの部分で刃が反っていて、表と裏があります。寄植のどの部分を剪定するかによって使い分けれます。

